

倫理委員会議事要旨

日 時 平成22年4月28日（金）17：00～
場 所 5階大会議室（後）
出席者 菊地委員長、新野副委員長、木村委員、寺西委員、前田委員、酒井委員、
小川委員、寺谷委員、佐藤委員、堀井委員
欠席者 伊藤委員

当審査委員会は10名の出席により北海道医療センター倫理委員会規程第7条第2項の要件を満たしていることを確認し、委員会の開催が宣言された。

議 題

整理番号22-3-1

課題名：急性期虚血性脳卒中における血管内治療手技を用いた再開通治療の安全性、有効性の検討

研究者：脳神経外科 牛越 聡

審査事項：実施の可否

再開通療法説明書・同意書を修正することを条件に研究の実施を承認する。

修正内容：①治療についての説明をわかりやすく記載すること。

②説明文と同意書の表現を統一的にする。

議 題

整理番号22-4-3

課題名：冠攣縮性狭心症に関する他施設共同前向きレジストリ研究

研究者：循環器内科 竹中 孝

審査事項：実施の可否

同意書の記載内容変更と説明文を修正することを条件に研究の実施を承認する。

修正内容：①説明文と同意書の表現を統一的にする。

②説明文に調査期間や費用などについて説明を加えること。

議 題

整理番号22-4-4

課題名：冠動脈疾患患者に対するピタバスタチンによる積極的脂質低下療法または通常脂質低下療法のランダム化比較試験

研究者：循環器内科 竹中 孝

審査事項：実施の可否

説明文を修正することを条件に研究の実施を承認する。

修正内容：①説明文に病院の電話番号を入れること、リスクの説明を入れること、資料の保管等について同意できない場合の説明を加えること。

議 題

整理番号 22-4-5

課題名：インターフェロン治療中の多発性硬化症患者様へのアンケート調査

研究者：臨床研究部 新野 正明

審査事項：実施の可否

実施を承認する。

議 題

整理番号 22-4-1

課題名：重症下肢虚血症例に対するフットケアを中心とした集学的治療の有用性と予後の検討

整理番号 22-4-2

課題名：凝固因子を指標にくわえた急性大動脈解離（TypeA）の手術適応評価の有用性の証明研究

研究者：手術部 石橋 義光

審査事項：実施の可否

他の国立病院機構で倫理委員会を通過している研究であるが、申請者が業務の都合で出席できないため、保留とする。